



2005年8月8日

中間法人 知的財産教育協会

News Release

報道関係者各位

「2005年第2回知的財産検定」(11月6日)

実施概要を発表、受検申込受付を8月8日より開始

「知財立県」愛知県 名古屋で初開催

- 知財マンから、技術者・ビジネスマン全般へ 多様化する知財の課題と対応能力 -

当協会は、「2005年第2回 知的財産検定」(11月6日実施、後援：日本弁理士会)の実施概要を発表し、8月8日より受検申込受付を開始しました。実施級は1級(特許)および2級で、公開受検会場として新たに名古屋を加え、東京・大阪・札幌・名古屋・岡山・福岡の全国6都市で開催します。

「知財立県」愛知県での初開催

今回初めて公開受検会場を設置する愛知県は、自動車産業を中心に世界的な競争力を持つ大企業や他業種にわたる中小企業が集積し、「ものづくり」で日本経済の発展をリードしてきました。都道府県別・製造品出荷額が長年にわたり日本一を誇るほか、国内特許出願数および登録数(日本人によるもの)は東京都・大阪府に次ぎ全国3番目となっています。昨年、愛知県は都道府県で初めての知的財産総合計画となる「あいち知的財産創造プラン」を策定するなど、知的財産を活用することで産業の高度化や新産業の創造を目指す「知的財産立県」に向けた積極的な取り組みを行っています。隣接する三重県でも液晶をはじめとするフラットパネルディスプレイ産業が集積する「クリスタルバレー」となっており、愛知県を含めた同地域において知的財産の「創造」「保護」「活用」への関心は高く、今回の検定でも企業の知的財産部員・技術者を中心に数多くの受検者が見込まれています。

知財への問題意識の広がり ~ 技術者を中心に受検者層が広がる2級

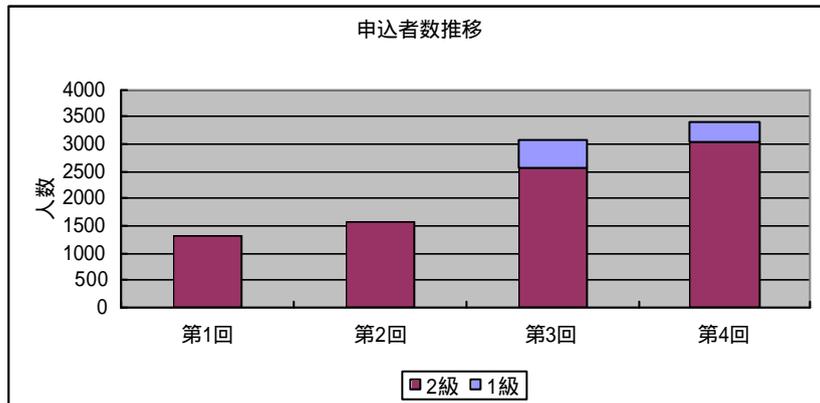
知的財産に関する課題はここ数年、ビジネスから普段の暮らしまであらゆる場面で広がりを見せており、その問題意識も専門家である弁理士や企業の知的財産部員のみならず、発明主である技術者を中心に社会人全般へと高まりを見せています。産業界でも知財戦略の重点が取得・管理から戦略的活用へと変化したことで、知財関連業務は多様化し、必要とされる能力の領域や人材像も広がりつつあります。本検定2級でもその傾向は顕著であり、昨年3月の第1回から今年6月の第4回までの団体受検データでは、研究開発・エンジニア部門では1.0%から24.3%となり、この1年間で受検者層は大きく変化しました。



専門人材の実務能力を測る新たな指標 ～特許業務のプロを1級・準1級で認定

一方、企業戦略において知財戦略が重要視される中、専門業務を担う知的財産部員・法務部員・弁理士・弁護士といった専門人材の役割は従来以上に注目が集まっています。本検定では、高度な特許関連業務について実務能力を評価する新たな指標として1級（特許）試験を設けており、段階に応じて1級・準1級（A～Cまでの3段階評価）を知財プロフェッショナルとして認定しています。過去2回の1級受検者の中には、弁理士資格保有者・受験経験者・受験予定者も数多く含まれ、試験科目の多くが重なる弁理士試験と本検定を組み合わせ受検する人も増えています。

当協会では、検定の実施を通じて知財知識の啓蒙を図るとともに、知財人材個人のキャリアプランや、知財戦略を強化する企業での知財教育・人材育成のツールとして役立ててもらうことを想定し、今後も検定制度の普及に努めていく方針です。



【本件に関するお問い合わせ】

知的財産教育協会 広報窓口

e-mail: info@ip-edu.org

URL: <http://www.ip-edu.org/>

TEL: 03-5545-1726 FAX: 03-5545-1721



「2005年第2回 知的財産検定」実施概要

(詳細 <http://www.ip-edu.org/exam/j-gaiyou.html>)

主 催： 知的財産教育協会
 後 援： 日本弁理士会
 日 程： 2005年11月6日(日)
 申込期間： WEB 申込：2005年8月8日～10月6日 郵送申込：2005年8月8日～10月4日
 申込方法： WEB 申込 / 郵送申込
 実 施 級： 1級(特許)、2級
 公開会場： 1級(特許) 東京、大阪
 2級 東京、大阪、札幌、名古屋、岡山、福岡

会場詳細：(全て予定)

東京会場 (明治大学 駿河台キャンパス)
 大阪会場 (桃山学院大学)
 札幌会場 (LEC 札幌本校)
 名古屋会場 (愛知大学 車道キャンパス)
 岡山会場 (岡山大学津島キャンパス文法経済学部)
 福岡会場 (LEC 福岡本校)

受 検 料：

試験実施	問題数	制限時間	受検料			
			Web	15,750円(税込)	郵送	16,800円(税込)
1級(特許)	60問	180分	Web	15,750円(税込)	郵送	16,800円(税込)
2級	60問	90分	Web	7,875円(税込)	郵送	8,925円(税込)

団体受検の申込期間は2005年8月29日～9月27日。実施会場は各団体の会議室などを利用した非公開会場での受検も可能。なお、非公開会場での受検は、11月7日(月)または11月8日(火)に実施。受検人数に応じた割引料金も設定。

【知的財産検定2級について】

企業などの現場で実際に起こった課題を題材に、「特許・実用新案」「商標・意匠」「著作権」「民法・不正競争防止法・独占禁止法ほか」と大きく4つの分野から出題。それらの課題に対する“問題発見能力”を評価。対象者は、企業の知的財産、研究開発・エンジニア、企画・営業・広報部門などビジネスマン全般、学生。

【知的財産検定1級(特許)について】

企業などの現場で実際に起こった高度な特許業務に特化した課題を題材に、「国内出願実務」「外国出願実務」「知的財産契約・係争実務」「その他関連業務」といった各業務から出題。それらに対する“問題解決能力”を評価。対象者は、企業の知的財産部門、弁理士。

以上